

## 平成 30 年度第 4 回浦安市介護保険運営協議会議事録

1. 開催日時 平成 31 年 2 月 5 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 3 時

2. 開催場所 浦安市役所 4 階 S5・6

### 3. 出席者

(委員) 工藤委員 (会長)、高木委員 (副会長)、屋宜委員、岡崎委員、井村委員、豊後委員、安達委員、森下委員、宮部委員、伏見委員、松崎委員、グスタフ委員

(事務局) 大塚福祉部長、植草福祉部次長、川嶋介護保険課長、小川高齢者包括支援課長、並木猫実地域包括支援センター所長、磯貝高齢者福祉課長、醍醐健康増進課長、大塚健康増進課課長補佐

介護保険課：須賀課長補佐、加納係長、河野係長、勢川主任主事

高齢者福祉課：斎藤 (剛) 係長、森本主任主事、宮坂主事

高齢者包括支援課：斉藤 (誠) 係長、森林係長

新浦安地域包括支援センター：富永所長

高洲地域包括支援センター：藤川所長

富岡地域包括支援センター：河野所長

### 4. 進行

1. 会長あいさつ

2. 議題

(1) 浦安市介護サービス事業経営戦略策定について

(2) 浦安駅前地域包括支援センターの開設について

(3) その他

3. 閉会

### 5. 会議経過

議題 (1) 浦安市介護サービス事業経営戦略策定について

委員： 要介護認定者数が2,000人増える推計とあるが、これは市外からの転入者も含めての人数なのか。一般会計からの繰入金を使用するので、元々いる市民の負担が増えるのではないかとということが質問の背景理由としてあります。

事務局： 要介護認定者数の推計は、市の人口推計を元に算出しています。人口推計は、

転入、転出等も含めた状況から算出しています。

委員： 改修計画について、他市との比較をするとどういう状況なのか。

事務局： 浦安市の特性として、広い土地が少ないことから、民間の社会福祉法人が土地を購入してまで特養を整備するところにまで至っておらず、市が特養を整備せざるを得なかったという面があります。したがって、改修計画について他市との比較は出来かねる状況です。

委員： 介護サービス事業利用収入と総費用の図表について、浦安市は若い人が多く要介護者が少ないまちなので、個人的にはもっと利用料が高くなると思うがどうなのか。

事務局： この図表は、市全体の人口や若者の比率は考慮しておらず、施設単体での利用料収入と総費用の関係を示す図表のため、この結果の通りとなります。

委員： 建物の耐震対応や施設について消防法等の法対応はしなくてよいのか。

事務局： 現状も含めてそれら法対応は適法に行っております。それに加えて、例えば建物の延命化の措置や空調設備の老朽化に対する改修等を行う予定です。

委員： 改修以外の方法で、例えば利用者の利用方法を隔日利用にして2グループ分にして運営していく等の方法での対策は考えられないか。

事務局： 浦安市特別養護老人ホームについては吹き抜けがあるものもあるので、そこを個室に変更して26床増やせるのではないかという検討はしております。一方、利用者の対象を広げるというところまでの検討には至っておりません。

委員： 効率や採算も大切だが、人材（職員）のケアという項目も将来計画に加えた方がよいのではないか。

事務局： 第8期の高齢者保健福祉計画の中でできれば検討をしていければと考えます。

委員： 高洲南地区コンソーシアム構想について、具体的に教えてほしい。

事務局： 高洲南地区には、市の特別養護老人ホームを含めた高齢者施設、県立高校、プロラグビーチームのラグビー場、千葉大学のリハビリ病院というように、様々な施設が隣接しています。そこで、これら施設を有機的に連携をさせ、浦安の健康を宣言していきたいと考えており、検討委員会を立ち上げ事業者も含め話を進めていこうという段階にあります。

委員： 収支の均衡を図るという前提はどこから来たのか。福祉政策なので、そのための税金は払うので、浦安市特別養護老人ホームが赤字のままでも良いという極論もありそうだが、どう考えるか。

事務局： 市の財政調整基金が140億円程度あり、ここから切り崩すことも可能ですが、福祉以外にも小中学校や公民館の大規模改修等を全て行くと600億円程度かかる予定です。そこで福祉の視点を大事にしつつも、ご負担いただける方には負担をしていただきできるかぎり赤字を減らしていく姿勢です。

## 議題（2）浦安駅前地域包括支援センターの開設について

事務局から、最も高齢者人口が多い元町圏域において、多様な市民ニーズに対応し、よりきめ細かなサービスの提供や見守りの体制を整えるため、支所をセンターへ移行する旨の説明がありました。

## 6. 問い合わせ先

福祉部 介護保険課 保険料係 担当 加納・勢川

電話 047-712-6403 内線 15505・15506